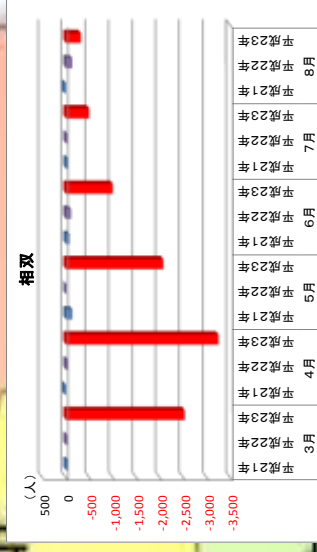
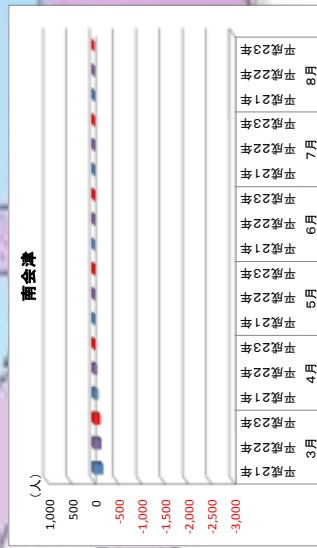
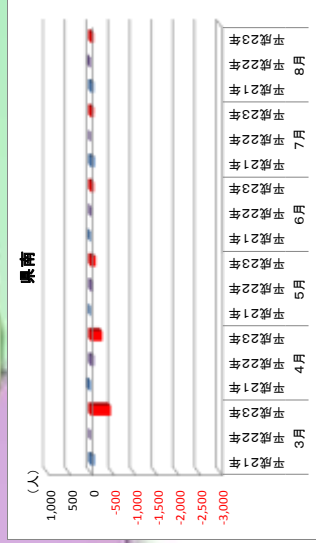
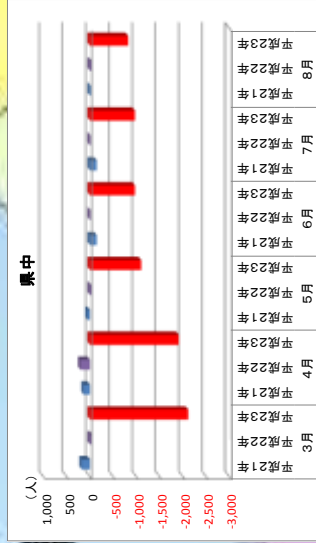
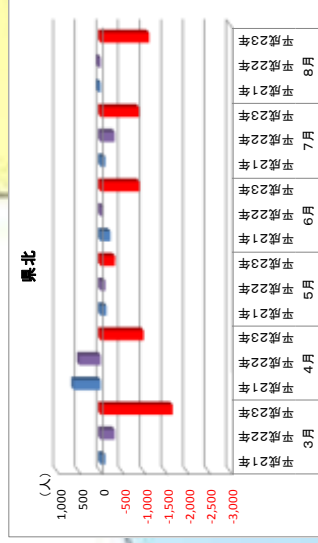


# 福島県の年齢別人口推移（総数）

今年の3月以降、例年より相双、いわき、県北、県中地区の人口減が大い。

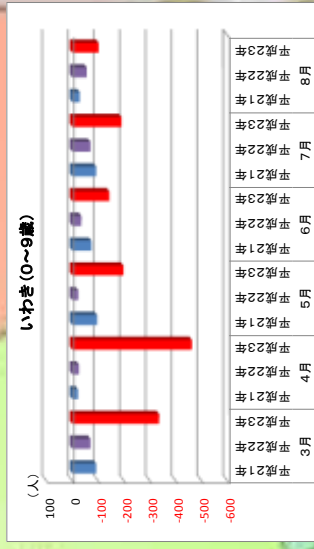
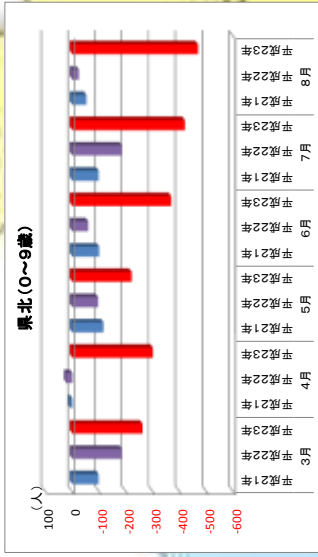


注 住民基本台帳を基に福島県が公表したデータに基づき、各年齢層別の各地区での各月の人口増減の3カ年推移を調べたもの。なお、この分析は、

- 自然増、自然減を含むこと(例えば、ある月に40歳になった者がいれば、30～39歳代が1名減少し、40歳～49歳が1名増加する。さらに、東日本大震災による死亡者を含む)
- 例年、社会増、社会減が特に3月～4月に発生していること、
- 結果として、避難者の数に必ずしも一致するものではないこと、に注意する必要がある。

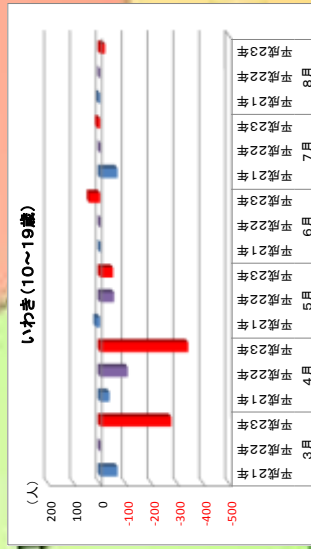
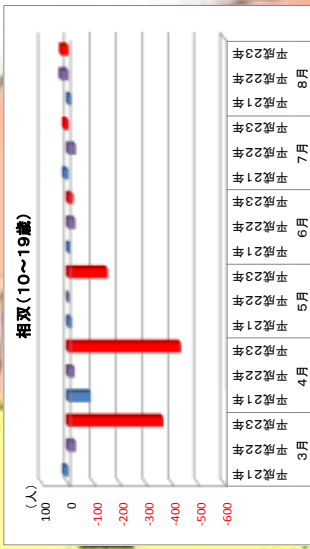
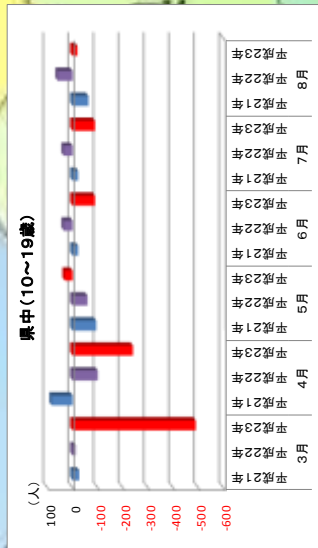
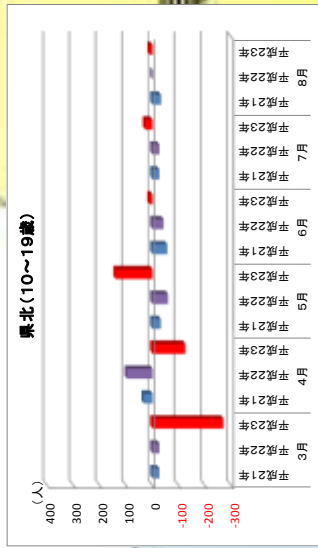
# 福島県の年齢別人口推移(0～9歳)

0～9歳の層では、各月とも、相双、いわき、県北、県中地区の今年の減少が例年より、さらに、他地区より大きい。



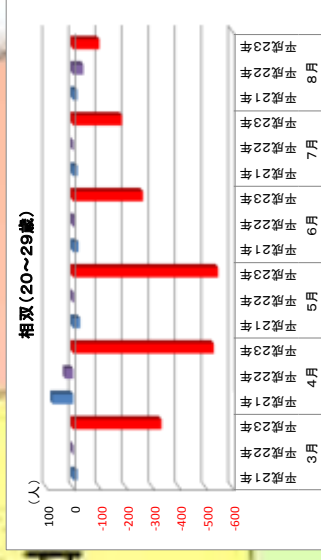
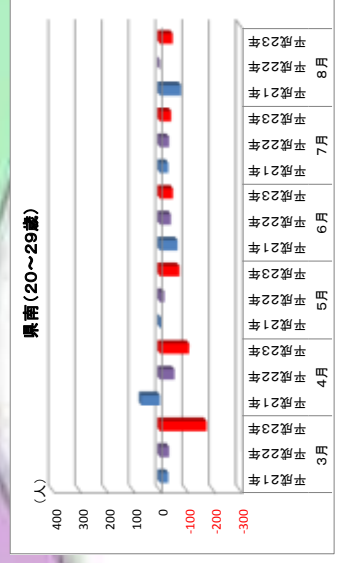
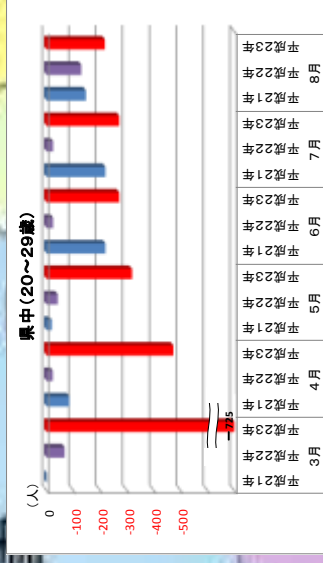
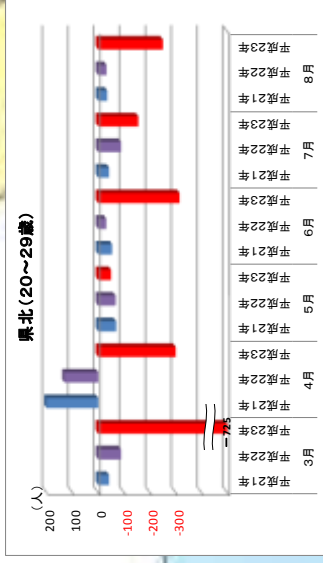
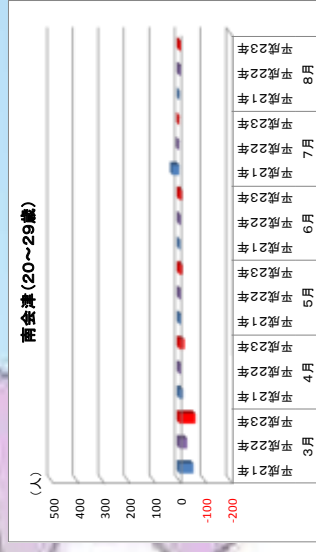
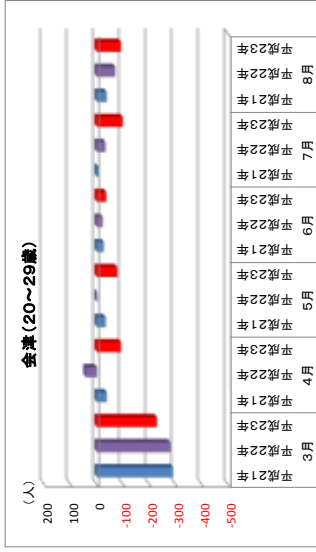
# 福島県の年齢別人口推移(10～19歳)

10～19歳の層では、3月、4月は、相双、いわき、県北、県中地区の今年の減少が例年より、さらに、他地区より大きい。5月以降は、例えば県北地区など、増加に転じている地域もある。



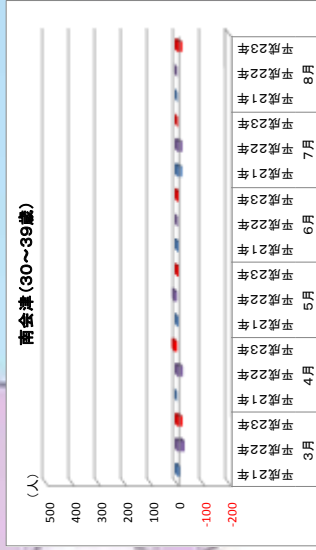
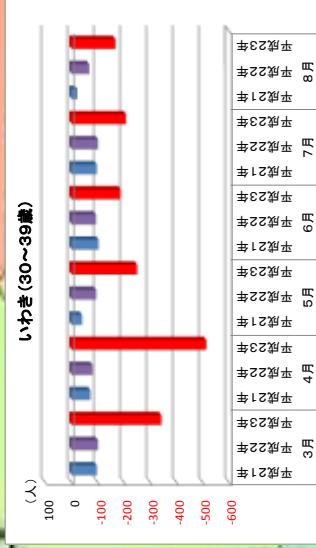
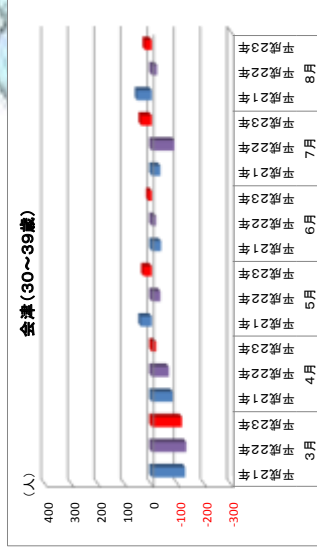
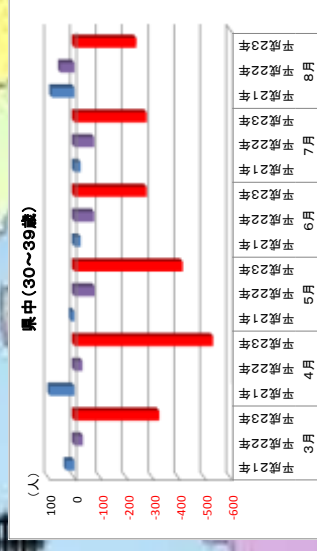
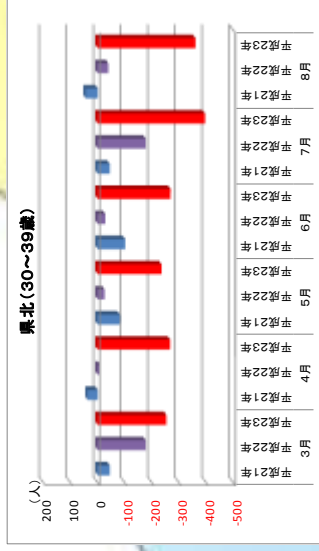
# 福島県の年齢別人口推移(20~29歳)

20~29歳の層では、各月とも、相双、いわき、県中地区の今年の減少が例年より、さらに、他地区より大きい。



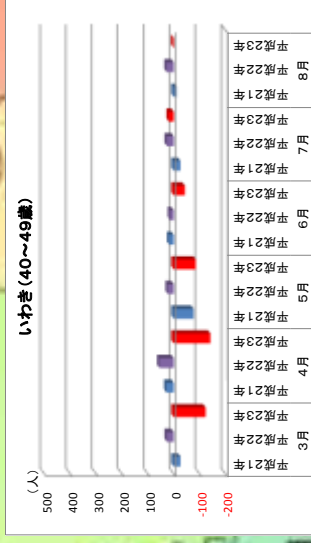
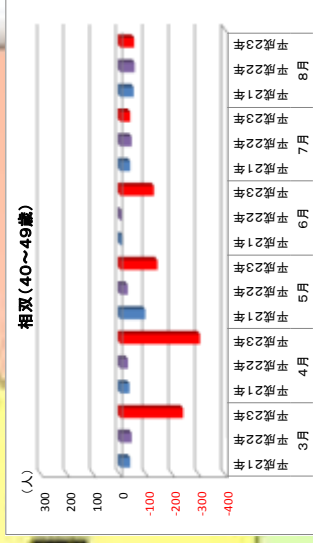
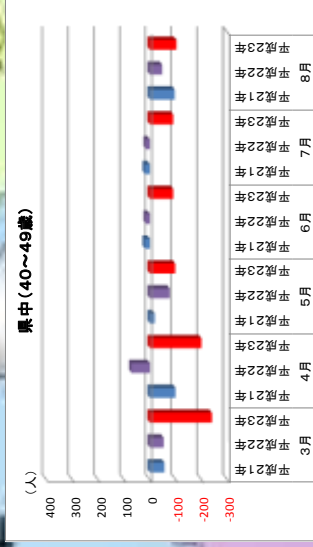
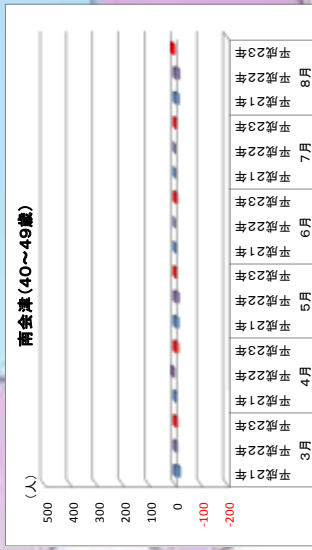
# 福島県の年齢別人口推移(30~39歳)

30～39歳の層でも、20～29歳の層と同様の傾向が見られる。



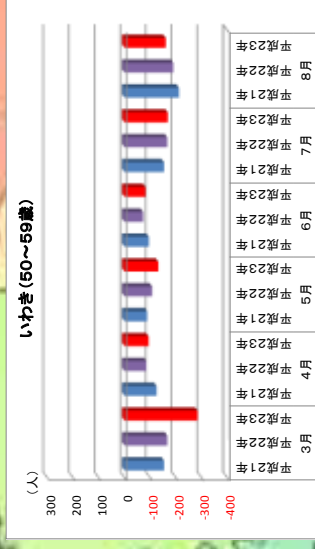
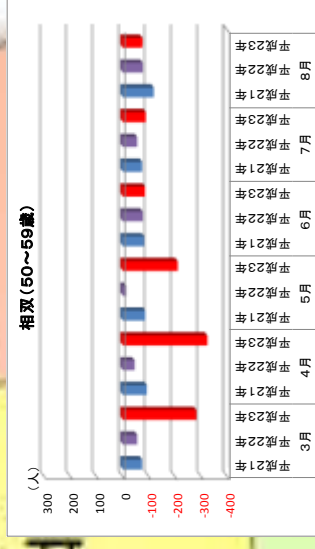
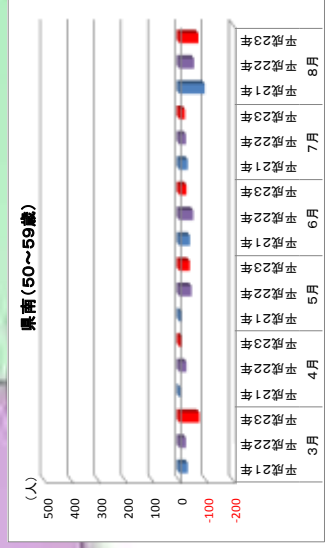
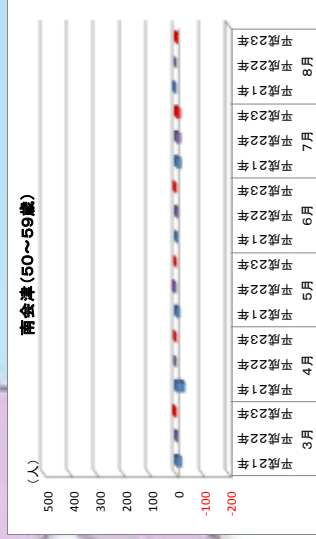
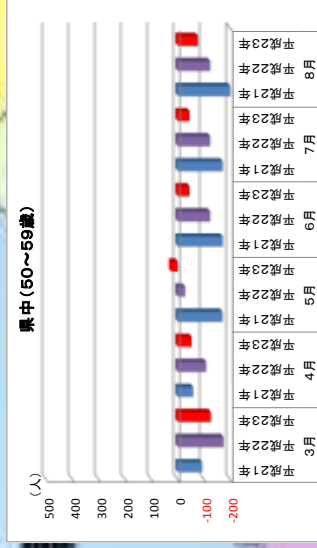
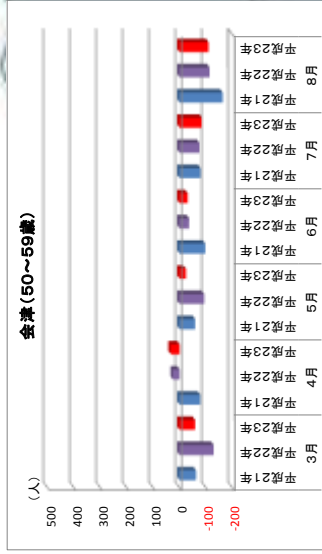
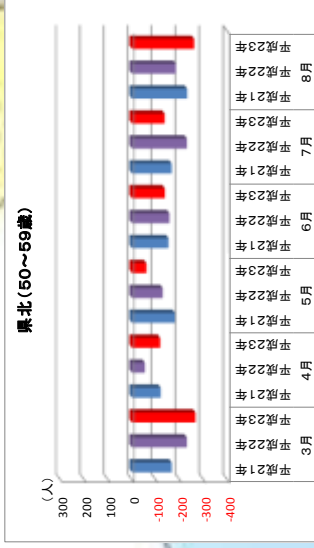
# 福島県の年齢別人口推移(40~49歳)

40~49歳の層では、相双地区をはじめ、まだ毎月の減少が見られるが、39歳以下の各層より、各月の減少幅が小さい。



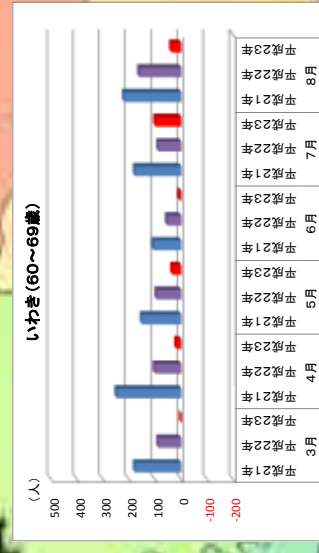
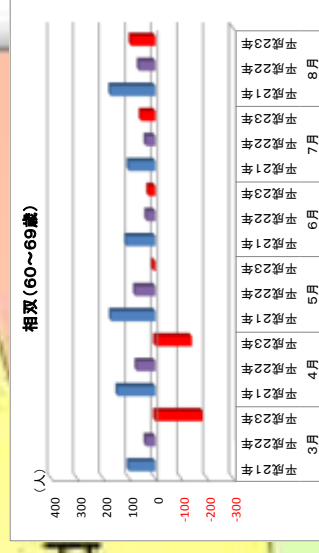
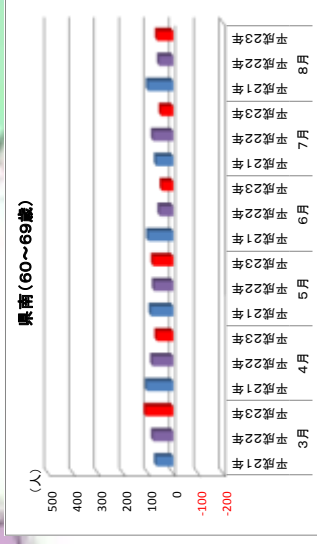
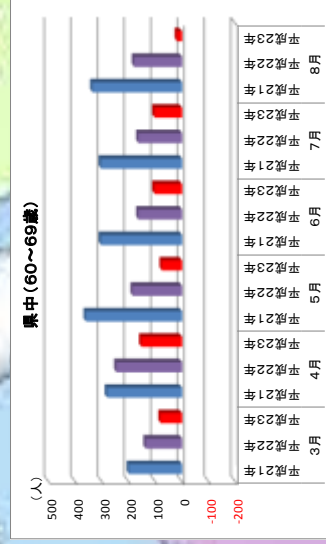
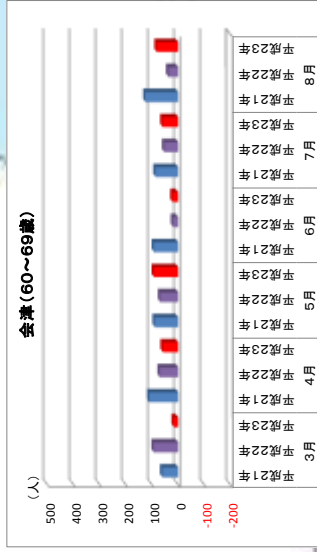
# 福島県の年齢別人口推移(50~59歳)

50~59歳の層では、3月~5月のいわき地区を除けば、各地区とも、例年と大きな差異が見られなくなる。



# 福島県の年齢別人口推移(60～69歳)

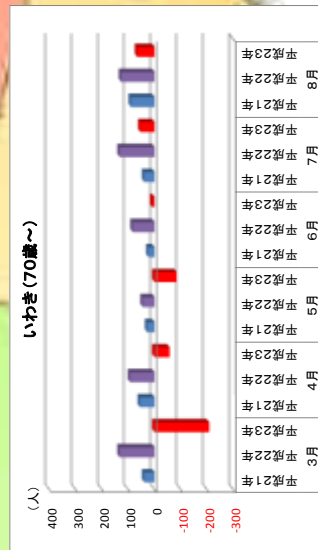
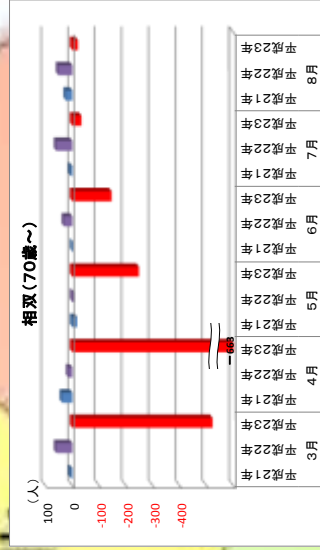
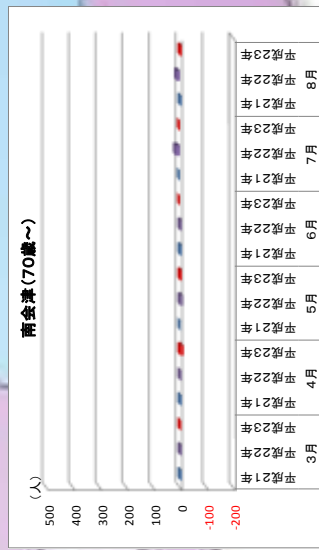
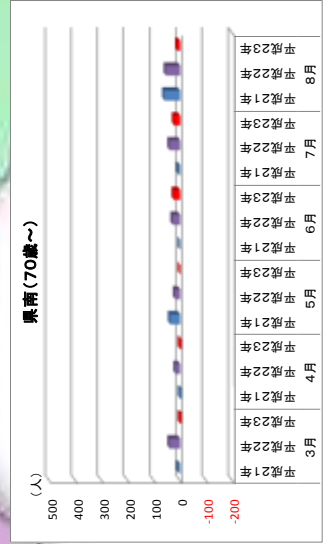
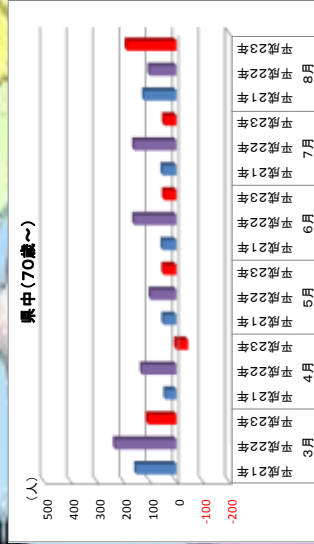
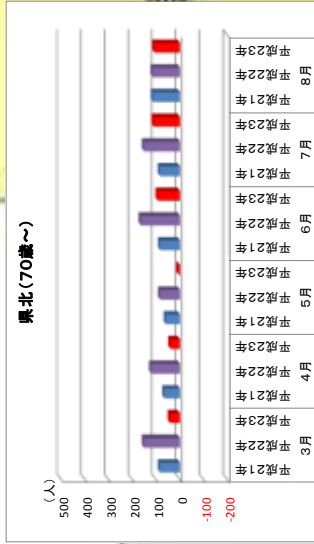
60～69歳の層は、例年人口が増加しており、本年も、3月、4月に相双地区が減少している以外は各地区増加している。





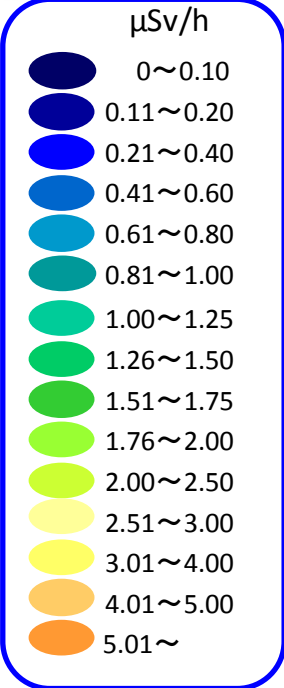
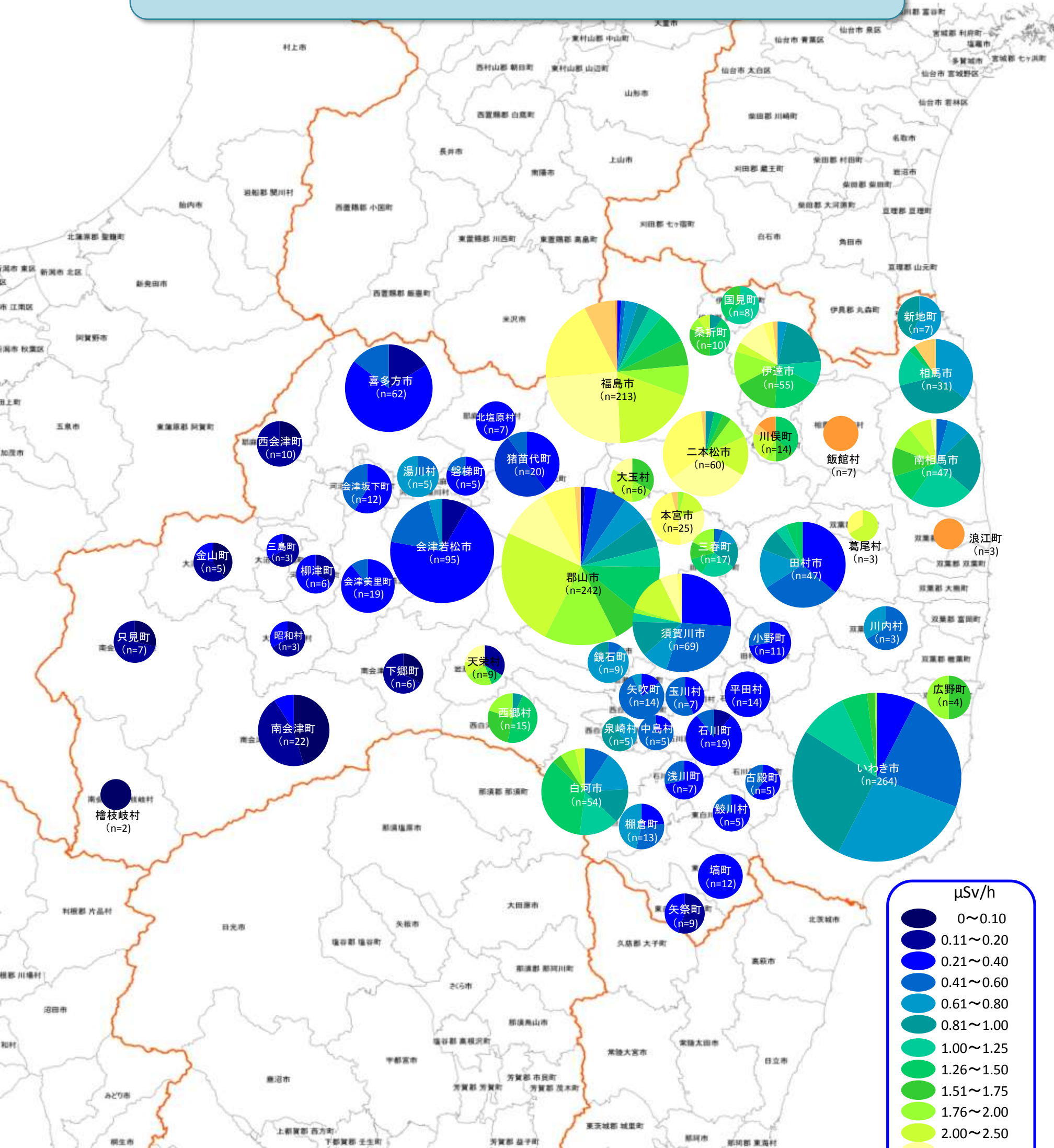
# 福島県の年齢別人口推移(70歳～)

70歳以上は、県北、県中地区で例年増加しているが、その増加幅は小さくなり、相双地区では3、4月に大幅な減少を示している。



# 放射線量の分布状況(4月5日~7日)

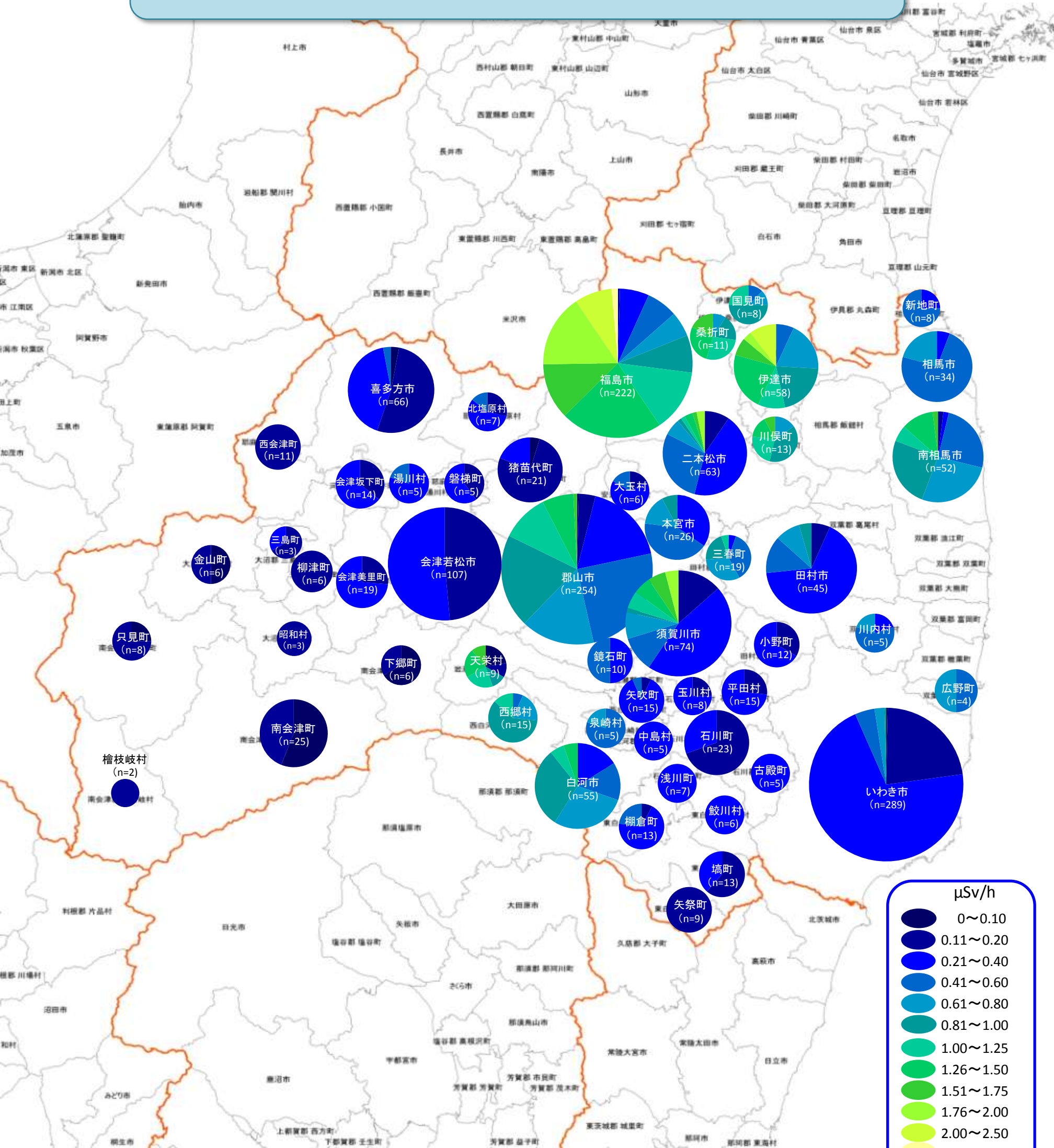
(福島県環境放射線モニタリング調査(学校等)結果より)



※ 福島県環境放射線モニタリング調査(学校等)の測定データを集計したもの。 測定条件は、地上1mの高さで計測。  
 ※ 背景地図は国土地理院提供によるもの。  
 ※ 一日に屋内にいる時間を16時間、屋外にいる時間を8時間と仮定し、屋内の遮蔽率を0.4(木造家屋)と仮定すると、  
 1 μSv/時 = 5.256mSv/年と換算できる。

# 放射線量の分布状況(6月1日~10日)

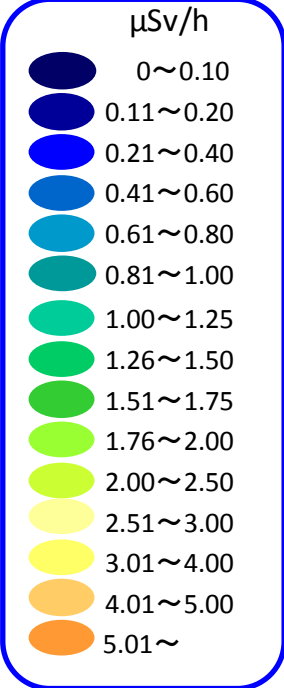
(福島県環境放射線モニタリング調査(学校等)結果より)



※ 福島県環境放射線モニタリング調査(学校等)の測定データを集計したもの。  
測定条件は、地上1mの高さで計測。

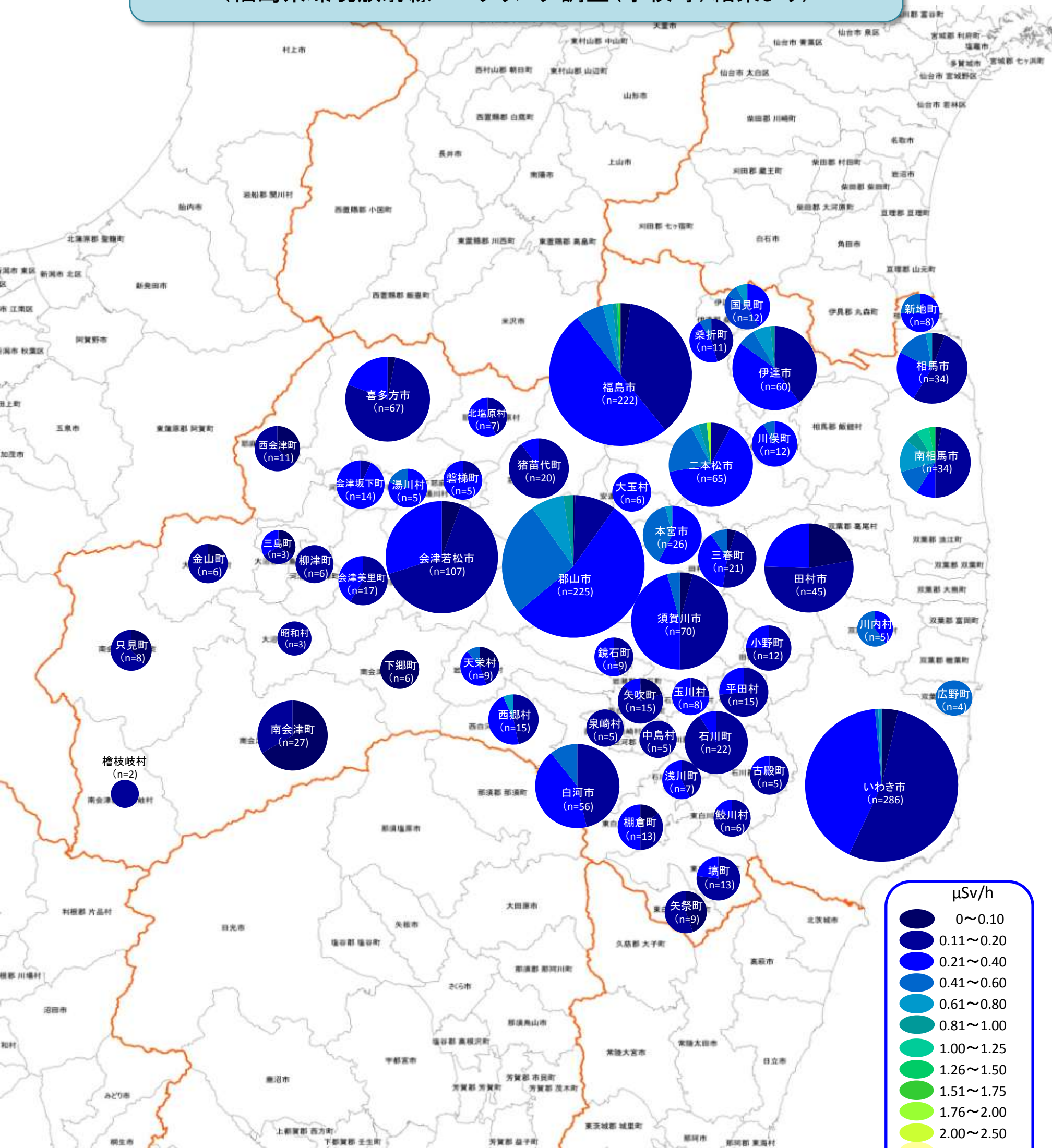
※ 背景地図は国土地理院提供によるもの。

※ 一日に屋内にいる時間を16時間、屋外にいる時間を8時間と仮定し、屋内の遮蔽率を0.4(木造家屋)と仮定すると、  
1 μSv/時 = 5.256mSv/年と換算できる。



# 放射線量の分布状況(9月8日~10月7日)

(福島県環境放射線モニタリング調査(学校等)結果より)



※ 福島県環境放射線モニタリング調査(学校等)の測定データを集計したもの。  
測定条件は、地上1mの高さで計測。

※ 背景地図は国土地理院提供によるもの。

※ 一日に屋内にいる時間を16時間、屋外にいる時間を8時間と仮定し、屋内の遮蔽率を0.4(木造家屋)と仮定すると、  
1 μSv/時 = 5.256mSv/年と換算できる。

